左揃え、ダイナミックフォント無し。 日本語は、通常の文章では、空白 (スペース)によって語を区切ることは ない。日本語の通常の文章は仮名漢字 交じりなので、漢字、カタカナ、ひらが な等の文字種の違いや、句読点や中点 によって語や文章の区切りを識別する。

左揃え、ダイナミックフォントあり。 日本語は、通常の文章では、空白 (スペース)によって語を区切ることは ない。日本語の通常の文章は仮名漢字 交じりなので、漢字、カタカナ、ひらが な等の文字種の違いや、句読点や中点 によって語や文章の区切りを識別する。

ダイナミックフォントを使用すると、禁則処理は働きません。カッコなどの記号が文章の最後の場合空白(スペース)によって語を、区切ることはない。日本語の通常の文章は仮名漢字交じりなので、漢字、カタカナ、ひらがな等の文字種の違いや、句読点や中点によって語や文章の区切りを識別する。

左揃え。日本語は、通常の文章では、 空白(Space)によって語を区切ることは ない。日本語(Japanese)の通常の文章は English・仮名漢字交じりなので、Kanji、 Katakana、Hiragana等の文字種の 違いや、句読点や中点によって語や文章 の区切りを識別する。

左端揃え DFON 連続した 短い 文章 は常に左揃え

端 揃 え 両 続 捙 た 短 15 文 章 均等 揃え はス ペー スで

両端揃え、ダイナミックフォント無し。 日本語は、通常の文章では、空白 (スペース)によって語を区切ることは ない。日本語の通常の文章は仮名漢字 交じりなので、漢字、カタカナ、ひらが な等の文字種の違いや、句読点や中点 によって語や文章の区切りを識別する。

両端え、ダイナミックフォントあり。 日本語は、通常の文章では、空白 (スペース)によって語を区切ることは ない。日本語の通常の文章は仮名漢字 交じりなので、漢字、カタカナ、ひらが な等の文字種の違いや、句読点や中点 によって語や文章の区切りを識別する。

ダイナミックフォントを使用すると、 禁則処理は働きません。カッコなどの 記号が文章の最後の場合空白(スペース) によって語を、区切ることはない。 日本語の通常の文章は仮名漢字交じり なので、漢字、カタカナ、ひらがな等の 文字種の違いや、句読点や中点によって 語や文章の区切りを識別する。

両端揃え。日本語は、通常の文章では、空白(Space)によって語を区切ることはない。日本語(Japanese)の通常の文章はEnglish・仮名漢字交じりなので、Kanji、Katakana、Hiragana等の文字種の違いや、句読点や中点によって語や文章の区切りを識別する。

両端揃え DFON 連続した 短い 文章 は常に左揃え

両 端 揃 え 連 続 し た 短 文 章 均等 揃え はス ペー スで